ぱんだぐみだより

2023 年度 11 月号　社会福祉法人　尚徳福祉会　保育園川崎ベアーズ

昼夜の寒暖の差がだんだんと大きくなり、ときどき吹く冷たい風に少しずつ冬の訪れを感じるようになってきました。そんな中でもぱんだ組の子どもたちは元気いっぱい遊んでおり、自分たちで遊びを発展させる姿に成長を感じています。今月も感染症などに気を付けながら元気いっぱい体を動かしていきたいと思います。また、寒くなってきたのでフードの付いてない上着のご用意と記名をお願いいたします。

子どもの様子

うんどう会を終えてからのぱんだ組さんは、自分のことだけでなく友だちが困っていたら助けてあげる優しい姿も見られるようになってきました。心も身体もどんどん成長していく子どもたち。そこでみんなで話し合い、お当番を決めました。お当番の仕事は、育てている野菜の水やり、散歩の時に先頭に立って歩く、そのほかにもいろいろな手伝いがあります。はじめは先頭に並びたい子が多くいたのでトラブルになってしまうかな？と様子を見ていましたが、「今日はお当番だから〇〇君が前だよ！」と声をかけ合っている姿が見られ、しっかり役割がわかっているのだと感心しています。給食では果物のほかに副菜も自分で盛り付けをしています。自分でとれることがうれしくて多く取り過ぎてしまうこともありましたが、段々と自分の食べられる量が分かってきています。野菜が苦手な子も少しだけ食べてみようという気持ちが出てきており、食べたことを元気に知らせてくれます。これからも給食の時間を楽しんでいきたいと思います。そして遊びの時間ではより友だちと遊ぶことが増えてきました。戸外やホールでは、追いかけっこが楽しくて汗だくになるまで楽しんでいます。室内ではカプラを友だちと協力して自分たちの身長より高く積み上げたり、みんなで壊したりすることを楽しんでいます。

今月のうた

やきいも　やきいも
おなかが　グー　（手をグーにする）
ほかほか　ほかほか
あちちの　チー　（手をチョキにする）
たべたら　なくなる
なんにも　パー　（手をパーにする）
それ　やきいもまとめて
グー　チー　パー(歌に合わせてグーチョキパー)

おおきくなあれ！

かぶの種を植えました！みんなで種をまいていると「種からできるの？」と不思議に思う声が聞こえてきており、「毎日お水をあげて、太陽の光を浴びるとかぶができるよ」と話すと「お水あげる！」と張り切っていました。また、保育室ではヒヤシンスも育てています。「おおきくなあれ」と声をかけている姿、とてもかわいいです！これから芽が出て成長していく姿を一緒に観察していきたいと思います。